

3学年通信

R 3 . 3 . 15
発行
No . 57
文責 富所 淳子

修了式が終わり、残すは卒業式のみとなりました。中学校生活最後の大舞台。みなさんが、晴れやかな笑顔で巣立っていく姿を楽しみにしています。

1年間を振り返って

受験生、そして、最高学年となった今年度、新型コロナウイルスの影響により、学校は5月末まで臨時休校となりました。中体連大会の中止が決まり、コロナの感染者も増える中で、不安なスタートとなりました。

しかし、制限がかかる中でも、様々なことに取り組むことができました。

まず、最も思い出に残っているのは、体育祭です。10月に行われた体育祭では、応援団幹部や3年生が中心となって、練習を重ねました。応援は演舞となりましたが、練習では、各組ごと一体となり、クラス、他学年との仲を一層深めることができました。

次に、学級の絆を改めて確認できた合唱祭が、思い出に残っています。練習を始めたころは、音を上手くとることができず、苦労しました。それでも、夏から頑張ってくれた伴奏者、一生懸命に引っ張ってくれた指揮者やパートリーダー、そして、クラス1人1人の頑張りがあり、少しずつ合唱を作り上げていきました。本番は緊張もしましたが、最後までやり切ることができました。指揮者が指示を出してくれたり、伴奏者がずっと練習してくれたり、クラスを引っ張ってくれて、本当に感謝しています。五中生全員が、とても良い合唱をすることができたと思います。

最後に、部活動についてです。僕は、クラブチームでサッカーをしています。僕たちは、ありがたいことに、最後の大会を行わせていただきました。このご時世で、このような場を設けていただいたことに、とても感謝しています。仲間と共に目標に向かって練習に励んだ時間、試合に負けて皆で話し合った時間、勝ってはしゃいだ時間は、僕にとって、かけがえのないものとなりました。

ほかにも、修学旅行や受験に向けた勉強など、思い出に残るものがたくさんあった1年でした。そんな中で、意識したのは、毎日の学習・生活をよりよくしていくことです。時間を守ること。周りを見て行動すること。今できることを精一杯行うこと。当たり前が当たり前でなくなった今、このような基本的なことを、完璧にできるよう心がけて過ごした1年でした。

そして、ついに明日、僕たちは卒業を迎えます。仲間との別れは寂しく、不安もありますが、高校入学という新しいスタートを切ることへの楽しみや期待感もあります。これまで支えて下さった方々への感謝の思いが伝わる式にしたいと思います。

修了式で、学年代表で発表した涼くんの文章です。

思い出せば3年前、入学式の新入生代表のことばも涼くんでした。3年間の最後を飾るのにふさわしい堂々とした発表でした。みんな、成長したね！

横田 涼くん

3年生を送る会

生徒会主催の温かい会でした。3年間の軌跡を見ながら部活動・梨楼さん、生徒会・春太くん、修学旅行・絆和さん、体育祭・晃大くん、合唱祭・亜弥那さんからのコメント。そして、最後は優志くんから、1・2年生へのメッセージ。もう・・・胸熱・・・(´；ω；)ウゥ

保護者の皆様へ

卒業式には必ず「健康チェックシート」をお持ち下さい。また、受付では学年集金等の返金を行います。

保護者受付・・・8：50～9：20

保護者着席完了・・・9：25

※社会体育玄関より、お入り下さい。